

大岡の風 5 月



令和 8 年 4 月 30 日
横浜市立大岡小学校
TEL (711) 0818
FAX (713) 3563

「大岡っ子の素敵なところ」

校長 後明 好美

大岡川沿いや校庭の桜の花が咲き終わり、暖かな日が多くなりました。あっという間に季節が進み、初夏の訪れを感じます。朝校庭で空を見渡すと、四方の空が美しく突き抜けて見え、大岡小が素敵な造りになっていることを実感します。

4月の授業参観懇談会には、ご多用の中を多くの保護者の方々に参会をいただきました。子どもたちが学ぶ様子をご覧いただき、学年懇談会でも各担任がお伝えする指導方針等についてあたたかな御理解をいただいたこと、心より感謝申し上げます。

着任して1ヶ月が経ちました。日々感じる大岡っ子の素敵なところのいくつかを、今号ではお伝えしたいと思います。

コミュニケーションのひとつ 朝の挨拶

まず一つ目は、朝の挨拶が素晴らしいことです。子どもたちが登校してくる8時から児童支援専任教諭とともに昇降口前に立っているのですが、どの子も挨拶をしっかりとできます。**はっきりと聞こえる声で、相手の目を見ながら挨拶ができること、素晴らしいと思います。**中には足を止め、こちらの方を向いて礼をしながら「おはようございます。」と挨拶ができる子もいて、とても驚きます

挨拶は、人と人が心を通わせるきっかけとなる、大切なコミュニケーション手段のひとつだと考えます。**短時間でコミュニケーションをとることのできる挨拶を、これからも大切にしてい**くとともに、校舎内にいつでも爽やかな挨拶が響き渡る学校にしていきたいと考えます。

深い思考から表出される 豊かな表情

次に素敵だと感じるのは、授業中の子どもたちの豊かな表情です。各教室に授業を見に行くところの教室でも子どもたちの生き生きとした姿が見られます。教師や友達の話すことを楽し気に聞く姿、今日の学習活動にわくわくして待ちきれないように身を乗り出している姿、真剣に今日の学習問題についての自分の考えをノートやプリント、タブレット端末に記す姿等々、活動的な子どもたちの様子に、嬉しくなります。その際の子ども一人ひとりの表情がとても豊かなことも、素晴らしいと感じます。**表情は、知的な営みと密接に関係している**と思います。「なんでだろう。不思議だな。」と感じたり、「おもしろそうだ。やってみよう。」と思ったり、「すごいなあ。」「なるほど、そうか。」と考えたりするときの表情、その全ては**自ら情報をキャッチし、自分で感じ、考えたからこそ表出されるもの**だと考えるからです。これからは子どもたちの豊かな表情が授業や活動の中でみられるよう、学びを支援していきたいです。

自分のことを豊かに伝えられる 表現力

子どもたちが自分のことをしっかりと語ることができるのも、大岡っ子の素敵なところだと感じています。授業中、自分の思いや考えを豊かに語る子どもたちの姿を多く見ます。結論としての答えのみを言うのではなく、**なぜそう考えたのか、自分はどう感じたのか**を各々が生活の中で**体験したことや見聞きしたことを交えて長い文節で語る子が多い**です。授業を見ている、そのエピソードの多彩さに思わず引き込まれ、興味深く聞いています。

これは授業以外も同様で、楽しかったことや時に困ったこと、ちょっと嫌だったことも大人に伝えてくれるので、子ども一人ひとりの困り感をキャッチすることができています。加えて、保健室や職員室で、どこがどのように痛いのか、なぜ怪我をしてしまったのか等、わかりやすく伝えてくれる子がいるので処置や対応を適切にすることができ、保健指導の面からも教職員としてとてもありがたいです。

自分についての確かかつ豊かに周囲に伝える力は、これからの社会で活躍する上で必要な能力だと考えます。今後も、学校生活の多くの場面で、子どもたちが自分について豊かに語る姿を支援していきます。

子どもたちの素敵なところは多くありますので、今後も大岡っ子の姿をここでお伝えできたらと思います。

5月もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。